

歴史書

5

2007

No. 171



通信

ほんとうは八幡様になりたかった太閤秀吉／鍛代敏雄

歴史書新刊ニュース〈3・4月〉

歴史書以外の人文社会図書新刊案内〈3・4月〉

2007年歴史書ベストフェア出品／参加書店一覧

歴史書懇話会

ほんとうは八幡様になりたかった 〈太閤秀吉〉

きたい としお
鍛代 敏雄

〔國學院大學橋本短期大学教授〕

1) 「新八幡」と豊国大明神

大かう御すき候につきて、ゆい
こんに、あみたのたけに大しや
にいわたされたきとのことにて、
はじめに引用したこの史料は、天
皇近侍の女官たちの『御湯殿上日記』
慶長4年（1599）3月5日条の抜粋
です。前年の8月18日、豊臣秀吉は
伏見城内で亡くなりました。死の事
実を隠すために、その亡骸は東山阿
弥陀ヶ峰山頂に埋葬されました。

慶長4年4月、その秀吉が神とし
て祀られます。同17日、廟所の前で、
後陽成天皇の宣命が読まれ、そこ
には「豊国の大明神」の靈験により「天
下昇平」「海内静謐」と書かれてい
ました。唯一神道の吉田兼見の撰に
かかるようです。淀殿と秀頼の希望
でもあったという、「正一位豊国大
明神」の神階が与えられ、秀吉は名
実ともに〈神〉となりました。

けれども、上に紹介したように、
秀吉本人は阿弥陀如来を本地仏とす
る八幡神になりたい、と遺言してい
たのです。

そのことは、『伊達日記』『当代記』
『本阿弥行状記』といった史料や、
また伴天連フランシスコ＝パシオの
「太閤秀吉の臨終についての報告」
（1598年、フロイス『日本史』）にも、

「新八幡」の遺言のことが見え、日
本人の「軍神」であったと記されて
いて、確かめられます。

ではなぜ、太閤さんは八幡様にな
りたかったのか。しかし、どうして
それが叶わなかったのでしょうか。

2) 朝鮮侵攻と八幡大菩薩

朝鮮出兵の際、「神国」と初めて
見える、『日本書紀』の神功皇后三
韓征伐神話がことさらに喧伝されま
した。皇后の母胎のなかで戦った応
神天皇（八幡大菩薩）には、天照大
神の神託によって国家の統治権が保
証されました。

日本軍は、いわば〈日輪の皇子〉
に守護された神兵となったのです。
蒙古襲来の際の鎌倉武士たちと違
って、この神話は豊臣武士のなかで
間違いなく信じられていました。

日本は東海はるかに隔たつてわ
つかの島たり、大国にくらぶれ
ば九牛が一毛たりといえども、
日本は神国たるによつて神道め
うゆうのき有る人の心の武き事
三国にもすぐれたり（中略）神
功皇后女帝の身として三韓をき
りしたがへ給ひし……

これは平戸領主であった松浦鎮信
の家臣が書いた『吉野日記』です。
朝鮮へ派兵された大名の家臣のあい

だに神国思想が浸透していたことがうかがえます。また加藤清正家臣の「清正高麗陣覚書」には、三韓征伐神話をはじめ天照大神・八幡大菩薩・摩利支天への信心と「天道」の加護が述べられています。

その一方、清正の高麗陣軍法(『九鬼文書』)や秀吉の出征法度(『島津家文書』)を見ると、不忠の侍には八幡大菩薩の成敗(切腹)があると、加護と表裏する神罰が明示されています。この規定などからも、対外戦争にたいする、神国の神兵の意識が相当つよかったといえるでしょう。

もっとも武士だけでなく、徴用された漁師や百姓のなかにも浸透して、八幡大菩薩は巨大な神像を立ちあわしたに違いありません。

そして、「日本は神国である」といった神国論が、より裾野をひろげていったものと想像されます。

たとえば、医僧として従軍させられた豊後国臼杵の真宗安養寺の慶念は、「日本は神国なればあわれみのあめをふらして人をうるほす」と詠んでいます(『朝鮮日々記』)。この時代、専修念仏の一向宗の僧侶も「神国」の神々を祈っています。

このように見てくると、武威をもって覇権を争った秀吉の場合、軍神・八幡大神への願望は至極とうぜんのこととおもわれますが、それはまた、国内における(豊臣平和)創出の自信の表明でもありました。

3) 神国仏国の国土観

方広寺に巨大な大仏殿が築かれ、木造の盧舎那仏が安置されました。天正16年(1588)に発布された刀狩

令には、百姓から武具を集めて「大仏御建立候釘かすがい」(『島津家文書』など)とすると見え、百姓は農業に専心すれば「国土安全、万民快樂の基」であると、鎮護国家・天下静謐を大仏に願って、平和のモニュメントが建立されました。

秀吉の死後、その大仏殿の隣に豊国社が造られたのです。永禄10年(1567)に焼失し、当時、見る影もなかった東大寺本尊の盧舎那仏と、その鎮守社・手向山八幡との関係にならったものでしょう。

また、次のような(中世の神話)も想起こされます。

帝皇の御前に玉女坐す、金光を放ちて、宜しく当朝は神国なり、尤も神明を欽仰し奉り給ふべきなり、而るに日輪は大日如来なり、本地は盧舎那仏なり……

12世紀初頭にまとめられた『東大寺要録』です。勅使・橘諸兄が伊勢に参宮し、東大寺建立を祈誓しました。その帰京直後におこったという、金光を放ちながら「神国」を宣言した玉女の示現が物語られています。

「玉女」とは、日輪(アマテラス)のことでしょう。だから天照大神と大日如来との神仏同体、その本地が盧舎那仏(大仏)だ、と伝えています。権門寺院の東大寺から伊勢神宮との奇縁が強調されたことは、白河上皇が「神国」を宣言した、院政期の政治思潮と、まさに符合します。

さらに王城鎮守の八幡大菩薩は百玉の祖である、といった王権神話がひろまり、ひとしく白河法皇の永久元年(1113)の告文に、石清水の「大

菩薩は国家の宗廟」と、伊勢に先んじて「宗廟」と初見されます。宗廟とは、天皇家の祖霊を神として祀り、国家を鎮護する霊場のことです。

なお12世紀半頃には、神国と仏地が併記され（『平安遺文』2554、3234号）、その後、顕密仏教の側から神国仏国論も登場します（『転法輪抄』）。このような神国論は、神国の政治思想を掲げて、王法と仏法との相互補完の関係を強化するための言説として機能しました。

かかる神国仏国の国七観は、中・近世移行期に、キリスト教文明と対峙したとき、より威勢を増しました。

4) 天下人の神国観

信長は生きながらにして「神体」を宣言し、秀吉は大明神に、さらに家康は大権現として祀られて「大神君」と崇拝されました。

彼ら天下人は、中国漢代の皇帝を理想としながらも、天道（Tento『邦訳日葡辞書』）によって保証された、天下人の武威による統一国家理念を創造しました。この時期の新しい「神国」論の誕生です。それを政治思想上の上台として、自らの神格化が図られた、と私は考えています。

この神国論は、中国文明やキリスト教国文明に対抗しうる、列島規模の〈グローバルな神国文明〉論と見なすこともできるでしょう。

そして秀吉の統治観、すなわち「山のおく、海はるかいのつゞき候迄」（『浅野家文書』）といったいわば「膨張する帝国」観は、傑僧・文覚の消息文（『洪柿』13世紀末）に「いかなる野のすゑ、やまのおくまでも神

の御知行也」と見える、神国論に基づく封建的知行観と共通しています。

御伽草子『酒吞童子』でも、神国の国土を基盤とする王法仏法の世界を「仏法神国」と物語っている通り、神国論の影響を見逃すわけにはいきません。近代の神国日本の思想的基盤は、中・近世の移行期には既に準備されていたのではないのでしょうか。

神功皇后神話や蒙古襲来の神風伝説だけでなく、天照大神と大日如来の神仏同体と大仏本地説、また八幡神の百王神話を、太閤秀吉は聞き及んでいたに違いありません。

だからこそ、みずから日輪の子といい八幡神にもなりたかった。〈神話〉という過去からの贈り物を身にまどって「神」として荘厳とし、金ピカな太閤伝説を生み出して統一国家の建国の父として自らを顕彰したかった、といわざるをえません。

しかし、遺言は叶いませんでした。そればかりか豊臣家滅亡の直後、慶長20年7月、「大仏鎮主」の豊国社が破壊されて（『駿府記』）、秀吉の命日の豊国祭は停止、社領も改易されました（『義演准后日記』）。

家康の意思です。となれば、やはり「新八幡宮」（『本阿弥行状記』）を阻止したのも、八幡大菩薩を氏神とする源氏長者に就く家康だった、と考えることができるでしょう。

（表紙写真）「豊国祭礼図屏風」舞踊の図・部分（豊国神社蔵）
拙著『神国論の系譜』（法蔵館）より転載

新刊ニュース

3・4月発行図書 *発売は予定のものもあります

歴史一般

辞典/年表・地図/歴史学・補助学

日本史年表 増補4版

東京学芸大学日本史研究室編

B6判 576頁 2,730円 東京堂出版〔3月刊〕

原始から現代までの出来事を余すところなく盛り込み、民衆史・地域史・近現代史を充実させた。〔増補3版〕に2001年から2005年までの5年分を加えた。 978-4-490-20601-2

考古学

概論・通史/日本/アジア/ヨーロッパ/アフリカ/アメリカ/その他

弥生時代はどう変わるか

炭素14年代と新しい古代像を求めて
広瀬和雄編

A5判 224頁 2,730円 学生社〔4月刊〕

炭素14年代で遡る弥生時代の実年代で、これまでの弥生時代像はどう変わる? 縄文時代と弥生時代の関係、稲作や東アジアとの関係等から新しい弥生観を提唱。 978-4-311-30067-7

死と弔い—葬制—

縄文時代の考古学9

谷口康浩・小杉康・西田泰民他編

B5判 224頁 予備5,000円 同成社〔4月刊〕

縄文時代の多様かつ複雑な葬制、墓制、葬法を、各地の葬制・葬送の過程・墓群の構成・社会変動と葬制変化というテーマから追求する。シリーズ第一弾。 978-4-88621-394-5

アイヌのクマ送りの世界

ものが語る歴史13

木村英明・本田優子編

A5判 220頁 3,990円 同成社〔3月刊〕

アイヌの代表的な儀礼であるクマ送りについて民族学や考古学からその起源や歴史・民俗的意味を探り、アイヌの継承してきた世界に迫る。 978-4-88621-390-7

都城 古代日本のシンボリズム

飛鳥から平安京へ

吉村武彦・山路直充編

A5判 456頁 5,040円 青木書店〔3月刊〕

飛鳥の諸宮~平安京、さらに難波・大津・紫香楽・恭仁など王室と関連の深い宮を通観し、天皇支配のあり方や政治がいかに都城に反映されたかを解明。 978-4-4250-20708-2

日本の考古学 (上)(下) (普及版)

ドイツ展記念概説

監修:佐原真、ウェルナー・シュタインハウス

編集:奈良文化財研究所

編集委員:稲田孝司、岡村道雄、白石太郎、
春成秀爾、町田章

A5判 上巻 120頁 下巻 368頁 学生社〔4月刊〕

ドイツで行なわれた日本考古学の展覧会に際し、日本考古学界の総力を注いで実現した大型概説の日本語版。第一人者総勢83人が執筆した「旧石器時代」「縄文」「弥生」「古墳」「飛鳥・奈良」までの各時代、各テーマ94編を豊富な写真と図版で上・下2巻に収録。 価格 各巻3,990円

上巻 978-4-311-75037-3

下巻 978-4-311-75038-0

古墳時代政治構造の研究

広瀬和雄著

A5判 503頁 12,600円 塙書房〔3月刊〕

畿内五大古墳群の構造と特質・政治的配置、地方首長墓の動向と政治秩序等の問題を通じて古墳時代の政治構造を考察。 978-4-8273-1213-3

人と社会の生態考古学

安斎正人著

A 5判 312頁 6,090円

柏書房〔4月刊〕

モノとモノとの相互連鎖や関係性を解明する理論考古学の立場から、遺物・遺構を対象とするモノの学問から脱却し、新しい考古学を目指す。 978-4-7601-3042-9

ポンペイの歴史と社会

世界の考古学13

ロジャー・リング著、堀 賀貴訳

四六判 250頁 予価2,600円

同成社〔4月刊〕

火山灰に埋もれた古代ローマの都市ポンペイについて蓄積された考古学的データをもとに、その歴史や生活の様相を平易かつ的確に語る。 978-4-88621-391-4

日本史

概論・通史／史料／古代／中世／近世／近代／現代／地方史

平将門の乱

戦争の日本史4

川尻秋生著

四六判 260頁 2,625円

吉川弘文館〔3月刊〕

平安貴族社会を揺るがした辺境の反乱＝平将門の乱。『将門記』や新史料から浮かび上がる、空白の10世紀日本の実像を描き出す。 978-4-642-06314-2

蒙古襲来

戦争の日本史7

新井孝重著

四六判 284頁 2,625円

吉川弘文館〔4月刊〕

モンゴル軍に打ちのめされた日本武者たちの恐怖の念は、全土を神仏頼りの祈禱列島へと変えていく。幕府はこの危機にいかに対処したか。 978-4-642-06317-3

昼飯大塚古墳—美濃最大の前方後円墳

日本の遺跡21

中井正幸著

四六判 192頁 1,890円

同成社〔3月刊〕

一つの墓塚に三つの棺があるめずらしい埋葬施設や、大量に出土した埴輪や玉類など、最新の考古学成果から岐阜県最大の古墳を解説する。 978-4-88621-389-1

相国寺蔵 西笑和尚文案

自慶長二年至慶長十二年

伊藤真昭・上田純一・原田正俊・秋宗康子編

A 5判 380頁 7,350円

思文閣出版〔3月刊〕

豊臣秀吉・徳川家康のブレン・相国寺中興の祖、西笑承兌の発給した書状の案文をまとめた全10冊の史料を、紙背文書も含め初めて活字化。 978-4-7842-1343-6

御堂関白記全註釈 寛弘8年

山中裕編

A 5判 258頁 6,825円

思文閣出版〔3月刊〕

本全註釈は永年にわたる講読会(東京・京都)と夏期の集中講座による成果を集成。原文・読み下しと詳細な註により構成。待望の第2期、第5巻。 978-4-7842-1350-4

大系真宗史料 伝記編 6

蓮如給伝と縁起

真宗史料刊行会編

A 5判 414頁 10,500円

法藏館〔3月刊〕

伝承に根ざした史伝や由緒を、門徒民衆の受容という視点で捉え、史実を超えた近世真宗門徒の信仰の内実として語り継がれた通俗的蓮如伝や説教本と、法宝物の読縁起類を収録。 978-4-8318-5056-0

親鸞 I

西山邦彦著

A 5判 518頁 14,700円

法藏館〔3月刊〕

『教行信証』総序・教・行の巻を分析。とくに諸仏称名について真宗七祖の考えを鮮明にし、仏教の二大潮流である中観学派と唯識学派の学説をふまえた書。二十一世紀に相応する教学。 978-4-8318-4117-9

常陸国風土記

沖森卓也・佐藤信・矢嶋泉編著

A 5判 112頁 1,785円

山川出版社〔4月刊〕

「常陸国風土記」を、日本史学・日本文学・日本語学の研究者が学際的に共同研究した成果をまとめた書。 978-4-634-59392-9

- 皇室制度史料 儀制 成年式二**
 皇太子成年式の概要や意義、親王・王成年式の概要や意義を収める。皇室に関する諸般の制度の歴史的沿革を明らかにする基本的史料。
 宮内庁書陵部編纂
 A 5判 378頁 12,075円 吉川弘文館〔3月刊〕 978-4-642-01148-8
- 親鸞 Ⅱ**
 「信の巻」について本・末すべてを論じた書はかつてなかった。ひとえに曾我量深師の教学を仰ぎつつ、五逆、誹謗正法論に至る親鸞の叙述を一字一句も逃さずに、解説した現代相応の金字塔。
 西山邦彦著
 A 5判 519頁 14,700円 法蔵館〔3月刊〕 978-4-8318-4118-6
- 密教空間史論**
 平安期以降、密教の影響をうけて新たにどのような建築、伽藍空間が誕生したのか。その過程をたどり、背景に広がる信仰世界思想などを広い史料を駆使し鮮やかに描き出す。
 富島義幸著
 A 5判 466頁 9,975円 法蔵館〔3月刊〕 978-4-8318-7472-6
- 親鸞 Ⅲ**
 『教行信証』がめざすのは無量光明上の顕現である。「歎異抄」にはない無量光明土の丁寧な解説はその「証の巻」にある。その顕現を今日の歴史に照らして述べた書。
 西山邦彦著
 A 5判 508頁 14,700円 法蔵館〔3月刊〕 978-4-8318-4119-3
- 現代語訳 在床懺悔録**
 結核を宣言され死を覚悟した清沢が、自らの信仰の総決算として、浄土真宗の教義、なかでも他力信仰に関わる問題に正面から迫った書。大好評現代語訳シリーズの最終巻！
 清沢満之著 藤田正勝訳
 四六判 123頁 1,680円 法蔵館〔3月刊〕 978-4-8318-7695-9
- 世界遺産 高野山の歴史と秘宝**
 高野山の宝物文化財の時代背景や思想信仰の背景とともに密教美術や仏教美術に祈りを込めた人々の魂を探る。
 井筒信隆著
 B 5判 192頁 2,100円 山川出版社〔4月刊〕 978-4-634-59062-5
- 近代史必携**
 日本国憲法までの基本史料と、政治・外交・軍事・植民地・経済・文化・宗教など広範囲にわたる資料300余項目を収録した必備の書。
 吉川弘文館編集部編
 菊判 496頁 4,935円 吉川弘文館〔4月刊〕 978-4-642-01438-0
- 古事記のひみつ**
 ヤマトタケルは、なぜ古事記と日本書紀で全く別人のように描かれているのか。古代の歴史書に隠された秘密に迫り、神話を読み解く。
 歴史書の成立 歴史文化ライブラリー229
 三浦佑之著
 四六判 238頁 1,785円 吉川弘文館〔3月刊〕 978-4-642-05629-8
- 帰化人と古代国家**
 帰化人たちは新しい大陸文化を伝え、国家組織を革新していった。アジアの中の日本古代を視点に、渡来から我々の祖先となるまでを描く。
 歴史文化セレクション
 平野邦雄著
 四六判 340頁 2,415円 吉川弘文館〔4月刊〕 978-4-642-06308-1
- 平安京一京都 都市図と都市構造**
 8世紀以来大都市として存続し、古代・中世・近世・近代の各時代の都市図が豊かに伝わる〈平安京一京都〉を、都市図と都市史で分析。
 金田章裕編
 B 5判 246頁 6,090円 京都大学学術出版会〔2月刊〕 978-4-87698-696-5
- 摂関時代文化史研究**
 リアルタイムに日々の出来事が記される古記録・日記類をもとにして、摂関全盛期の多彩な人物群をとりあげる著者初の論集。
 思文閣史学叢書
 関口力著
 A 5判 484頁 9,450円 思文閣出版〔3月刊〕 978-4-7842-1344-3

古代蝦夷からアイヌへ

天野哲也・小野裕子編

A 5判 432頁 12,600円 吉川弘文館〔3月刊〕

渡嶋エミシの朝貢、捺文文化の終焉など、考古学と文献史学の両面から、古代「エミシ」の実態と、中世「エゾ/アイヌ」への変化に迫る。 978-4-642-02457-0

声と顔の中世史

戦さと訴訟の場景より 歴史文化ライブラリー-231

蔵持重裕著

四六判 240頁 1,785円 吉川弘文館〔4月刊〕

訴訟や合戦での名のり、神仏への叫びなどを再現。顔を隠す意味、詞の持つ力などを検証し、文字史料には残らなかった口頭伝達に迫る。 978-4-642-05631-1

中近世移行期大名領国の研究

光成準治著

A 5判 426頁 10,500円 校倉書房〔4月刊〕

毛利氏と、その有力国人・益田氏などを例にとり、領国支配や権力構造の特質と変容について、軍事力編成・検地・行政機構・家臣団配置を中心に考察。 978-4-7517-3860-3

中世の寺院と都市・権力

五味文彦・菊地大樹編

A 5判 430頁 4,200円 山川出版社〔3月刊〕

中世社会の縮図ともいえる寺院社会を、都市と権力の問題を軸に究明し、新たな宗教史研究の方向性を探求した論文集。 978-4-634-52012-7

中世村落の形成と村社会

蔵持重裕著

A 5判 318頁 9,030円 吉川弘文館〔3月刊〕

村同士の同盟と敵対、その調停者としての領主。搾取と供給、保護と信託という関係にあった中世社会の村落の形成過程から特質を解明。 978-4-642-02862-2

検証 本能寺の変

歴史文化ライブラリー-232

谷口克広著

四六判 282頁 1,890円 吉川弘文館〔4月刊〕

明智光秀は単独犯なのか、果たして黒幕が存在したのか。本能寺の変にいたる過程を史料により再現。様々な仮説を検証し、真相に迫る。 978-4-642-05632-8

江戸が大好きになる古文書

油井宏子著

A 5判 240頁 1,890円 柏書房〔3月刊〕

まったく初めての方でも楽しく学べて、びっくりするほどくずし字が読めるようになる古文書入門書。本書は、江戸日本橋の大呉服商・白木屋が舞台。 978-4-7601-3037-5

豪農・村落共同体と地域社会(仮題)

近世から近代へ

渡辺尚志著

A 5判 330頁 予価7,140円 柏書房〔4月刊〕

近世・近代移行期における村落社会の特質とその変容過程を追究した意欲作。全国各地域の固有のあり方、普遍的な村落社会の特質を炙り出す。 978-4-7601-3041-2

近世社会と百姓成立

講道論的研究 佛教大学研究叢書

渡邊忠司著

A 5判 330頁 6,825円 思文閣出版〔3月刊〕

領主権力による「成立」の構造を再検証し、百姓の視点から百姓自らが創出した「成立」の条件と構造を年貢負担と組織成・質入の検討により解明。 978-4-7842-1340-5

長崎奉行の研究

鈴木康子著

A 5判 418頁 6,510円 思文閣出版〔3月刊〕

17世紀後期から18世紀中期の約100年間の、長崎奉行の職掌や幕府内における長崎奉行の位置づけの変化を解明する。 978-4-7842-1339-9

寺社をささえる人びと

身分的周縁と近世社会6

吉田伸之編

四六判 250頁 3,150円 吉川弘文館〔4月刊〕

延暦寺や浅草寺の僧侶・神職の、他の社会集団との関わりや多様な実態を解明。“正統”な宗教者である彼らを身分的周縁論から再検討。 978-4-642-06562-7

知識と学問をになう人びと

身分の周縁と近世社会 5

横田冬彦編

四六判 280頁 3,150円

吉川弘文館〔3月刊〕

儒者、講釈師、神学者、俳諧師、都市文人、本屋…。身分や階層、地域を越えた多彩な知の媒介者を生み出した近世社会の特質を探る。 978-4-642-06561-0

起源の日本史・近現代篇

阿部 猛著

四六判 190頁 1,700円

同成社〔4月刊〕

衣食住やスポーツ、レジャーから社会的現象まで、さまざまな事象についてその起源をさぐり楽しく解説。思わざる歴史の真相を明かす。 978-4-88621-393-8

近代天皇制への道程

歴史文化セレクション

田中 彰著

四六判 302頁 2,415円

吉川弘文館〔3月刊〕

近代天皇制はいかに創出されたのか。天皇は？ 民衆は？ 国際関係は？ 民権運動は？ 明治国家形成の錯雑したプロセスを探る。 978-4-642-06307-4

日中戦争についての歴史的考察

明石岩雄著

A 5判 340頁 5,775円

思文閣出版〔3月刊〕

日中戦争の全面化は、太平洋戦争への決定的転換点であり、日本の対中国政策の破綻でもあった。本書は、日中戦争の原因について歴史学から考察する。 978-4-7842-1347-4

陣中日誌

中村常賢著

四六判 160頁 1,890円

刀水書房〔4月刊〕

昭和13～14年の中国戦線における、ある兵隊の戦闘と日常の記録。殺し殺される戦争の苛酷さと日常生活がそのままに、携えていたノートに記される。 978-4-88708-359-2

「戦後革新勢力」の源流

占領前期政治・社会運動史論 1945—1948

法政大学大原社会問題研究所編

A 5判 256頁 4,095円

大月書店〔3月刊〕

敗戦直後の政治・社会運動の黎明期をリアルに描き出す。

978-4-4-272-52079-4

東亜聯盟期の石原莞爾資料

野村乙二朗編

A 5判 816頁 12,600円

同成社〔3月刊〕

主として退役後の日記・書簡・文書を掲載。それらの膨大な史料に基づいて、従来種々に憶測されてきた最晩年期石原思想の全体像を明らかにする。 978-4-88621-388-4

『新しい歴史教科書』の〈正しい〉読み方

国の物語を超えて

ひらかれた歴史教育の会編

A 5判 352頁 2,520円

青木書店〔3月刊〕

『新しい歴史教科書 改訂版』（扶桑社）の全編を各項目ごとに読解。第一線の歴史研究者・歴史教育者のわかりやすい解説で、授業づくりにも役立つ。 978-4-250-20706-7

丹後地域史へのいざない

上田純一編

四六判 184頁 1,680円

思文閣出版〔3月刊〕

地域住民の視点から、そして彼らの抱いていた歴史的な帰属意識や時代心理の分野にまで言及した全7篇を収録。丹後半島地域を総体的に解明する試み。 978-4-4-7842-1348-1

福島県の歴史散歩

歴史散歩 7

福島県高等学校地理歴史・公民科(社会科)研究会編

B 6変型判 304頁 1,260円 山川出版社〔3月刊〕

史跡・文化財をたずね歩く都道府県別のシリーズ。文化財公開施設・散歩便利帳・参考文献・おもな祭りや年表など付録も充実。 978-4-634-24607-2

栃木県の歴史散歩

歴史散歩 9

栃木県歴史散歩編集委員会編

B 6変型判 328頁 1,260円 山川出版社〔3月刊〕

史跡・文化財をたずね歩く都道府県別のシリーズ。文化財公開施設・散歩便利帳・参考文献・おもな祭りや年表など付録も充実。 978-4-634-24609-6

青森県の歴史散歩

歴史散歩2

青森県高等学校地域史研究会編

B 6 変型判 336頁 1,260円 山川出版社〔4月刊〕

史跡・文化財をたずね歩く都道府県別のシリーズ。文化財公開施設・散歩便利帳・参考文献・おもな祭りや年表など付録も充実。

978-4-634-24602-7

史料で読みとく群馬の歴史

群馬県歴史教育者協議会編

B 5 判 128頁 1,890円 山川出版社〔3月刊〕

資・史料を提示して、それに基づき時代の流れの中で広い視野からとらえた群馬の歴史を叙述する。

978-4-634-59372-5

世界史

概論・通史／アジア／ヨーロッパ／アフリカ／アメリカ／オセアニア

中国農業史

フランチェスカ・ブレイ著／古川久雄訳

菊判 860頁 9,450円 京都大学学術出版会〔2月刊〕

ジョゼフ・ニーダムの『中国の科学と文明』シリーズのうち「中国農業技術史」の本邦初訳。世界に開かれた視野から取り上げた名著。

978-4-87698-690-3

中国東アジア外交交流史の研究

夫馬進編

A 5 判 450頁 6,825円 京都大学学術出版会〔3月刊〕

言うまでもなく、中国は有史以来アジアの盟主であった。古代に華夷思想が発生し、朝貢外交への展開が基軸となる。その歴史過程を検証する。

978-4-87698-711-5

中国銅銭の世界

佛敎大学園陵文化叢書16

宮澤知之著

四六判 332頁 2,520円 思文閣出版〔3月刊〕

中国貨幣の主役であった銅銭の歴史を中心に、先秦から明代までの大きな流れを、文献学・考古学・古銭学から見る中国貨幣通史。図版180点原寸収録。

978-4-7842-1346-7

知っておきたい中東Ⅱ

歴史教育者協議会編

A 5 判 240頁 2,940円 青木書店〔3月刊〕

石油の発見、イスラエルの建国、中東戦争、湾岸戦争そしてイラク戦争…大国の思惑が交錯する中東地域。中東のいまがわかる42テーマ。

978-4-250-20703-7

曼荼羅グラフィクス

田中公明著

A 5 判 136頁 2,940円 山川出版社〔4月刊〕

「ヴァジュラーヴァリーとミトラ」の完本をもとに曼荼羅のパターンや色の塗り分けなどをCGによる画像データベース化した画期的な作品集。

978-4-634-64026-9

南アジア史1 先史・古代

世界歴史大系

山崎元一・小西正捷著

A 5 判 464頁 6,090円 山川出版社〔4月刊〕

「世界歴史大系」第2期(14巻)の第2回配本。本巻は南アジア全巻のうち先史および古代を扱う。宗教・思想、美術、文学、科学等のテーマ史も含む。

978-4-634-46208-3

北太平洋の「発見」—毛皮交易とアメリカ太平洋岸の分割

木村和男著

四六判 256頁 3,570円 山川出版社〔3月刊〕

北太平洋を舞台に繰り上げられる欧米各国の探検航海とラッコ毛皮の争奪戦。やがて領土分割へと進む知られざる世界史を広大なスケールで描く。

978-4-634-64025-2

コスタリカの歴史

コスタリカ高校歴史教科書

国本伊代・小澤卓也訳

A 5 判 272頁 2,940円 明石書店〔4月刊〕

憲法で軍隊を捨てた国として、また自然環境保護の先進国として知られる国家の歴史教育を知る最適の一冊。

978-4-7503-2517-0

文化史

文化史 一般/政治・外交・経済/思想・宗教
教育・科学/文学・美術・芸術/社会生活

新左翼の遺産

ニューレフトからポストモダンへ
大塚秀夫著
四六判 288頁 3,360円 東京大学出版会〔3月刊〕

日本の新左翼の組織(特にブント)と運動(60年安保闘争)と思想家(清水幾太郎と谷川雁)に焦点を当て、近代主義批判の思想と運動を生み出した遺産を明らかにする。
978-4-13-030143-5

内務省の社会史

副田義也著
A 5判 696頁 10,290円 東京大学出版会〔3月刊〕

政治家や官僚たちの社会的行為の輻輳のうちに、警察、地方自治、国土、衛生、労働、宗教の諸領域で、近代国家建設の栄光と悲惨を描く。
978-4-13-056100-6

膨張する帝国 拡散する帝国

第二次大戦に向かう日英とアジア
石田憲編
A 5判 272頁 4,830円 東京大学出版会〔4月刊〕

1930年代からの日本帝国の膨張とそれに伴うイギリス帝国との緊張関係は、第二次大戦に及ぼした影響を及ぼしたのか。戦争への道を捉え直す。
978-4-13-030144-2

日中講和の研究

戦後日中関係の原点
殷燕軍著
A 5判 420頁 6,090円 柏書房〔3月刊〕

カイロ会談から友好条約締結にいたる35年間の日中間の交渉過程を検証し、戦後処理問題の根本的解決への道筋を提示する。
978-4-13-7601-3083-2

東アジア歴史対話

国境と世代を越えて
三谷博・金泰昌編
A 5判 384頁 4,725円 東京大学出版会〔4月刊〕

60年以上前の「過去」とその記憶、国家が作り上げてきた「歴史物語」について現代に生きる東アジアの市民はどう対処すべきか。日・中・韓の研究者らによる問いかけ。
978-4-13-020143-8

法と暴力の記憶

東アジアの歴史経験
高橋哲哉・北川東子・中島隆博編
A 5判 352頁 3,990円 東京大学出版会〔3月刊〕

法と暴力の関係は? 「法の暴力」とその根源にある「国家の暴力」の問題に鋭く迫る。日本・中国・韓国・台湾の研究者による哲学的な問い。
978-4-13-010103-5

聖なる妄想の歴史

世界一危険な書物の謎を解く
ジョナサン・カーシュ著 松田和也訳
四六判 300頁 2,310円 柏書房〔4月刊〕

現代に至る迄、時の権力者は敵を悪魔と見なし、復讐を神聖化し、歴史の終焉を破滅と結び付けてきた。世界を動かしてきたキリスト教の闇の論理を抉る。
978-4-13-7601-3107-5

国民道徳とジェンダー

福沢諭吉・井上哲次郎・和辻哲郎
関口すみ子著
四六判 304頁 2,625円 東京大学出版会〔4月刊〕

明治日本が「国民道徳」を構築した過程とその思想体系とそこに隠されたジェンダーの罅を、福沢・井上・和辻、さらには丸山真男も視野に入れて大胆に解き明かす。
978-4-13-030142-8

シーア派イスラーム 一神話と歴史

学術選書023
嶋本隆光著
四六判 220頁 1,890円 京都大学学術出版会〔4月刊〕

中東のシーア派イスラームの指導者イマームの誕生と歴史をたどりながら、現今のシーア派を取り巻く思想的状況を解き明かす。
978-4-13-87698-823-5

国立(くにたち)の小学校

大西健夫・堤清二編著
A 5判 386頁 2,625円 校倉書房〔3月刊〕

堤康次郎が設立した国立学園小学校は、数少ない私立小学校であるとともに、国立の開発と発展の中心となつて、学園都市としての環境を形成させた。
978-4-13-7517-3830-6

獨逸学協会学校の研究

神宮謙治著

A 5判 267頁 7,350円

校倉書房〔3月刊〕

民権運動に対抗して創立された専修科は、明治憲法体制が確立したら政府の援助が打ち切られ消滅し、医学とドイツ語を基礎とする普通科として存続。 978-4-7517-3840-5

古典日本語の世界

漢字がつくる日本

東京大学教養学部国文・漢文学部会編

A 5判 280頁 2,100円 東京大学出版会〔4月刊〕

日本人の思考ベースを培ってきた「古典日本語」とは何か、漢字によって支えられた古典の風景がめぐるめく展開する。

978-4-13-083045-4

広重と浮世絵風景画

大久保純一著

A 5判 344頁 5,670円 東京大学出版会〔4月刊〕

広重は人々の名所イメージを巧みに描き、絶大な人気を得た。虚構と現実が交差する独自の風景画はいかにして生み出されたのか。カラー図絵8枚・図版160枚。

978-4-13-080208-6

海と山の民俗

宮田登 日本を語る14

宮田 登著

四六判 252頁 2,730円

吉川弘文館〔3月刊〕

海人と山人は、対照的でありながら基本的な部分で類似する。ジュゴン漂着、百合若伝説、鬼女、木竹路霊界などからその共通点を探る。

978-4-642-07146-8

排除する社会・受容する社会

現代ケガレ論

関根康正・新谷尚紀編

四六判 256頁 2,940円

吉川弘文館〔4月刊〕

自分に不都合な施設の建設反対運動や、死の忌み…。ケガレ論をめぐる文化人類学と民俗学の対話から、異物や他者への排除と受容を解明。

978-4-642-07973-0

民俗学を支えた人びと

宮田登 日本を語る15

宮田 登著

四六判 254頁 2,730円

吉川弘文館〔4月刊〕

菅江真澄、柳田國男、折口信夫など、民俗学の先達たちへの共感と、親しく交わった研究者の研究視点や人となりを描く日本民俗学史。

978-4-642-07147-5

歌舞伎の原郷

地芝居と都市の芝居小屋

服部幸雄著

A 5判 414頁 13,650円

吉川弘文館〔4月刊〕

神社の祭礼に上演される地芝居や地方の芝居小屋には、役者と観客が一体となった劇空間が存在する。現在の歌舞伎が失った原風景を探る。

978-4-642-03421-0

鉄道日本文化史考

宇田正著

A 5判 350頁 5,775円

思文閣出版〔3月刊〕

知識人の体験や一般人の認識から民俗・観光(巡礼)・教育との関わりを通して、鉄道が日本人の内的形成に果たした役割を「文化の鏡」として明かす。 978-4-7842-1336-8

伝記

加藤清正

朝鮮侵略の実像 歴史文化ライブラリー230

北島万次著

四六判 240頁 1,785円

吉川弘文館〔3月刊〕

彼は忠君・武勇の英雄なのか、無慈悲・兇暴な侵略者か。豊臣秀吉の朝鮮侵略に焦点をあて、清正の新たな実像と侵略の実態に迫る。

978-4-642-05630-4

陸羯南

人物叢書246

有山輝雄著

四六判 320頁 2,205円

吉川弘文館〔4月刊〕

ナショナリズムとは何か。明治時代に徳富蘇峰らと対峙し、異彩を放つ独自の論説を展開した、孤高のジャーナリストの人生51年に迫る。

978-4-642-05239-9

地 理

前近代地図の空間と知

青山宏夫著

A 5判 426頁 10,500円

校倉書房〔4月刊〕

中世から近世の日本図に描かれた想像圏の土地と日本列島の形態、地理的知識に注目、その特質を論じ、つぎに中世絵図の空間と景観、境界に関して論考。 978-4-7517-3850-4

大地の肖像

絵図・地図が語る世界

藤井讓治・杉山正明・金田章裕編

B 5判 420頁 7,875円 京都大学学術出版会〔3月刊〕

絵図・地図に表現された「大地の肖像」は、世界認識を映すだけでなく、世界への熱い想いの結晶でもある。多角的に論じる人類の世界観。 978-4-87698-712-2

歴史の旅 東海道を歩く

本多隆成著

A 5判 244頁 2,625円

吉川弘文館〔4月刊〕

“江戸の旅人”になろう！ 日本橋から京都まで、東海道五拾三次を宿場の地図と写真とともに道案内。読んで旅する新シリーズ誕生。 978-4-642-07972-3

雑 誌

日本歴史 4月号(第707) = 3月刊
5月号(第708) = 4月刊

日本歴史学会編集

日本史専門の月刊誌として、また最も親しみやすい歴史知識の普及誌として、研究者から一般社会人まで、幅広い各層が購読。

一年間直接購読料8,300円〔送料込〕

◆各種割引制度有

二年間前払い16,000円〔送料込〕

三年間前払い23,500円〔送料込〕

学生・院生 一年間5,000円〔送料込〕

A 5判 146頁 780円 吉川弘文館〔3・4月刊〕

日本歴史(別冊)総目録

1号~700号

日本歴史学会編集

A 5判 512頁 2,625円

吉川弘文館〔3月刊〕

論文=古代・中世・近世・近代・一般/研究
余録/歴史手帖/随筆等/講座/特集/文化
財レポート/図書館・史料館めぐり/他

重 版

戦争の世界史

技術と軍隊と社会と

W. マクニール著

A 5判 570頁 7,500円

刀水書房〔3月刊〕

紀元1500年以後のヨーロッパ文明の突出的発展はなぜか？ 現代に至る戦争と軍事技術の歴史を長大な時間と広大な空間を一望に収めた大著。4刷出来。 978-4-88708-271-7

歴史書以外の――

人文社会図書新刊案内

2007. 3・4

―青木書店―

- 石原部政の検証 世界都市・マネーゲーム・大東京主義 小宮昌平・岩見良太郎・武居秀樹編
A 5判 2,310円 3月
- 構造改革とサービス産業 飯盛信男著四六判 2,415円 4月
- 環境思想と人間学の革新 尾関周二著四六判 予価2,520円 4月

―明石書店―

- 来たるべきデリダ 連続講演「追悼デリダ」の記録 ジジエク、スピヴァク他著
四六判 2,940円 3月
- 地図でみる日本の女性 武田祐子、木下禮子編著B 5判 2,100円 3月
- 全国学力テスト、参加しません。 犬山市教育委員会の選択 犬山市教育委員会編
A 5判 1,260円 3月
- 私と娘、家族の中のアスペルガー ほがらかにくらす私たちのやりかた
 リアン・ホリデー・ウィリー著 ニキ・リンコ訳四六判 2,100円 4月
- モロッコを知るための65章 私市正年、佐藤健太郎編四六判 2,100円 4月

―大月書店―

- 安倍流「教育改革」で学校はようになる 田中孝彦、世取山洋介編A 5判 1,365円 3月
- アインシュタイン オックスフォード 科学の肖像 オーウェン・ギンガリッチ編集代表
四六判 2,415円 3月
- 「普通の国」になりましょう ダグラス・ラミス著四六判 1,260円 4月
- ガリレオ・ガリレイ オックスフォード 科学の肖像 オーウェン・ギンガリッチ編集代表
四六判 1,890円 4月

―京都大学学術出版会―

- グローバル化時代の人文学 対話と寛容の知を求めて (上) 連鎖する地域と文化 / (下) 共生への問い
 紀平英作編A 5判 5,775円 3月

―思文閣出版―

- 日本古典随筆の研究と資料 龍谷大学仏教文化研究叢書 糸井通浩編A 5判 7,560円 3月
- 夏目漱石における東と西 大手前大学比較文化研究叢書 松村昌家編A 5判 2,940円 3月

―東京大学出版会―

- 高校生のための東大授業ライブ 東京大学教養学部編A 5判 1,890円 3月
- 法の再構築1 国家と社会 江頭憲治郎・碓井光明編A 5判 5,460円 3月
- 〈遅れ〉の思考 ポスト近代を生きる 春日直樹著四六判 2,940円 3月

ソシユール 一般言語学講義 コンスタンタンのノート

フェルディナン・ド・ソシユール著 影浦綾・田中久美子訳	A 5 判	3,150円	3月
東アジア経済の発展と日本 組立型工業化と貿易関係 服部民夫著	A 5 判	5,670円	3月
福祉国家の可能性 岡本英男著	A 5 判	6,720円	3月
世界の医薬品産業 吉森賢編	A 5 判	4,410円	4月
シリーズ物語り論3 彼方からの声 宮本久雄・金泰昌編	A 5 判	5,040円	4月
クロニクル 松浦寿輝著	四六判	1,890円	4月
法の再構築2 国際化と法 塩川伸明・中谷和弘編	A 5 判	5,670円	4月
末弘巖太郎と日本の法社会学 六本佳平・吉田勇編	A 5 判	5,040円	4月
建築地理学 新しい建築計画の試み 長澤奈・伊藤俊介・岡本和彦著	A 5 判	3,990円	4月
現代家族のパラダイム革新 直系制家族・夫婦制家族から合意制家族へ 野々山久也著	A 5 判	4,515円	4月
ヘルスサポートの方法と実践 田中遊・小林篤・松田晋哉編	A 5 判	3,990円	4月

— 法 藏 館 —

いのちに関する5つのレクチャー 仁愛大学宗教教育センター編	四六判	1,890円	3月
宗教と科学の対話的な関係 武田龍精編	A 5 判	3,780円	4月
親鸞の生命観 鍋島直樹著	A 5 判	未定	4月
生死の仏教学 木村文輝著	四六判	未定	4月

※表示価格は、すべて5%税込価格です

2007年〔歴史書ベストフェア〕

出品／参加書店一覧

ページをめくり歴史を旅する

青木書店

暴力の地平を超えて 須田努他編……………	四六判	3,150円
歴史学「外」論 下田淳著……………	A 5判	1,890円
港町と海域世界 歴史学研究会編……………	四六判	3,780円
港町のトポグラフィ 歴史学研究会編……………	四六判	3,780円
港町に生きる 歴史学研究会編……………	四六判	3,780円

明石書店

F. ペアト写真集 1 幕末日本の風景と人びと 横浜開港資料館編……………	B 5判	2,940円
F. ペアト写真集 2 外国人カメラマンが撮った幕末日本 横浜開港資料館編……………	B 5判	2,310円
韓国的高校歴史教科書 三橋広夫訳……………	A 5判	3,456円
歴史教科書在日コリアンの歴史 「歴史教科書在日コリアンの歴史」作成委員会編……………	A 5判	1,365円
日韓共通歴史教材朝鮮通信使 日韓共通歴史教材制作チーム編……………	A 5判	1,365円

校倉書房

全訳マルコ・ポーロ東方見聞録 マルコ・ポーロ……………	四六判	2,100円
十和田湖が語る古代北奥の謎 義江彰夫著……………	四六判	3,990円
日本古代国家形成史考 小林敏男著……………	四六判	3,990円
古代・中世のイエと女性 明石一紀著……………	四六判	3,990円
歴史学のポジショナリティ 成田龍一著……………	四六判	5,040円

大月書店

これならわかる日本の歴史Q&A 1 加藤文三他著……………	A 5判	1,260円
これならわかる日本の歴史Q&A 2 加藤文三他著……………	A 5判	1,260円
これならわかる日本の歴史Q&A 3 加藤文三他著……………	A 5判	1,260円
これならわかる中国の歴史Q&A 宮崎教四郎他著……………	A 5判	1,470円
これならわかるキリスト教とイスラム教の歴史Q&A 浜林正夫著……………	A 5判	1,470円

学生社

古代の鉄と神々 真弓常忠著……………	四六判	2,310円
歴史に気候を読む 吉野正敏著……………	四六判	2,100円
古代出雲大社の復元 大林組プロジェクトチーム編……………	四六判	2,310円
「古事記」と「日本書紀」の謎 上田正昭他著……………	四六判	1,890円
考古学はどう検証したか 春成秀爾著……………	A 5判	6,195円

柏書房

古文書はこんなに面白い 油井宏子著	A 5 判	1,890円
寺子屋式古文書手習い 吉田豊著	A 5 判	2,100円
古文書はこんなに魅力的 油井宏子著	A 5 判	1,890円
書いておぼえる江戸のくずし字いろは入門 菅野俊輔編著	A 5 判	1,260円
基礎古文書のよみかた 林英夫監修	A 5 判	2,415円

京都大学学術出版会

古代アンデス 権力の考古学 関雄二著	四六判	1,890円
古代エジプト 文明社会の形成 高宮いづみ著	四六判	1,890円
古代中国 天命と青銅器 小南一郎著	四六判	1,890円
古代ギリシア 地中海への展開 周藤芳幸著	四六判	1,890円

思文閣出版

権者の化現 今堀太逸著	四六判	2,415円
三蔵院 近衛信尹 前田多美子著	A 5 判	2,415円
古代日本の輝き 上田正昭著	四六判	1,785円
今昔物語集の人々 中村修也著	A 5 判	2,415円
京の鴨川と橋 門脇禎二・朝尾直弘編	四六判	2,310円

東京大学出版会

日本美術の歴史 辻惟雄著	A 5 判	2,940円
国境を越える歴史認識 劉傑、三谷博、楊大慶編	A 5 判	2,940円
歴史の描き方1 ナショナル・ヒストリーを学び捨てる ひろたまさき、キャロル・グラック監修、酒井直樹編	四六判	2,625円
歴史の描き方2 戦後という地政学 ひろたまさき、キャロル・グラック監修、西川祐子編	四六判	2,625円
歴史の描き方3 記憶が語りはじめる ひろたまさき、キャロル・グラック監修、富山一郎編	四六判	2,625円

東京堂出版

暦を知る事典 岡田芳朗他著	四六判	2,625円
祭りの事典 佐藤和彦他編	四六判	2,940円
記念日・祝日の事典 加藤迪男編	A 5 判	1,680円
くずし字解読辞典 普及版 見玉幸多編	B 6 判	2,310円
くずし字用例辞典 普及版 見玉幸多編	B 6 判	6,090円

刀水書房

モンゴルの歴史 宮脇淳子著	四六判	2,940円
敵国日本 ヒュー・バイアス著 内山秀夫他訳	四六判	2,100円
白人とは何か? 藤川隆男編著	四六判	2,310円
ベトナム戦争のアメリカ 白井洋子著	四六判	2,625円
20世紀の歴史家たち5日本編続 今谷明・大濱徹也・尾形勇・樺山紘一編	四六判	2,940円

同成社

講談日本通史 大濱徹也著	四六判	2,940円
度量衡の事典 阿部猛著	四六判	1,995円
数の日本史事典 阿部猛著	四六判	1,995円
入門者のための考古学教室改訂版 山岸良二著	四六判	1,995円
伊勢斎宮跡 泉雄二著	四六判	1,890円

塙書房

書評で読む歴史学 今谷明著	四六判	1,890円
平家の群像 安田元久著	新書判	945円
平家物語の虚構と真実 上 上横手雅敬著	新書判	945円
平家物語の虚構と真実 下 上横手雅敬著	新書判	945円
呪術宗教の世界 速水侑著	新書判	893円

法藏館

中世の女性と仏教 西口順子著	四六判	2,415円
日本仏教の近世 大桑齊著	四六判	1,890円
近江湖東・豊郷の暮らし 武邑尚彦著	A 5変型判	2,940円
仏教の歴史的・地域的展開 佛教史学会編	A 5判	3,360円
エロスの国・熊野 町田宗鳳著	四六判	2,730円

山川出版社

キーワードで読むイスラーム 佐藤次高編	四六判	1,890円
21世紀の日本と世界 木村英亮著	四六判	2,310円
結索・結社の日本史 福田アジオ編	四六判	3,360円
前方後円墳に学ぶ 近藤義郎著	A 5判	3,360円
詳説日本史研究 五味文彦他編	A 5判	2,500円

吉川弘文館

歴代天皇・年号事典 米田雄介編	四六判	1,995円
日本史(50年周期)逆引き年表 吉川弘文館編集部編	A 5判	4,515円
戦争の日本史15 秀吉の天下統一戦争 小和田哲男著	四六判	2,625円
庭園の中世史 飛田範夫著	四六判	1,785円
近世農民生活史 新版 児玉幸多著	四六判	2,730円

※表示価格は、すべて5%税込価格です。

	北海道	宇都宮市	いけだ書店宇都宮店	千葉市	くまざわ書店蘇我店
札幌市	弘文堂地下鉄店	日光市	文教堂書店今市店	市川市	文教堂書店行徳店
千歳市	文教堂書店千歳店	黒磯市	あすなる書店	〃	アークBC南行徳店
函館市	ゲオ函館店	足利市	岩下書店	〃	文教堂書店市川店
稚内市	クラーク書店	さくら市	ビッグワンツタヤ氏家店	〃	大杉書店
	青森県		群馬県	習志野市	戸田書店習志野店
五所川原市	くまざわ書店五所川原店	前橋市	文真堂新前橋店	柏市	文教堂書店新柏店
	岩手県	〃	文真堂新小出店	佐倉市	文教堂書店ユーカリが丘店
盛岡市	東山堂都南店	〃	文真堂新片貝店	八街市	文教堂書店八街店
本沢市	松田書店大鐘店	〃	文真堂新大胡店	鉾山市	BOOKS 松田屋
〃	松田書店	〃	文真堂新天川店		東京都
新波郡常成町	本のくずおか	高崎市	換乎堂群馬町店	千代田区	改造社書店丸の内国際ビル店
	宮城県	〃	くまざわ書店高崎店	〃	東書店
石巻市	ヤマト屋書店あけぼの店	〃	文真堂上中居店	世田谷区	文教堂書店三軒茶屋店
〃	ヤマト屋書店中里店	〃	文真堂上大類店	〃	文教堂書店経堂店
〃	ヤマト屋書店港鹿巻店	富岡市	文真堂一の宮店	〃	成城堂
	秋田県	館林市	文教堂書店館林店	〃	田中堂
秋田市	文教堂書店八橋店	帆生市	シロキヤ書店	〃	駒大書房
	山形県	沼田市	戸田書店沼田店	大田区	文教堂書店靴谷店
山形市	文教堂書店山形南店	〃	文真堂上原店	目黒区	恭文堂書店
〃	こまつ書店寿町本店	太田市	東光堂	中野区	文教堂書店中野坂上店
〃	こまつ書店鈴川店	渋川市	戸田書店インテック渋川店	杉並区	ブックセラーズ西荻
天童市	宮脇書店天童店	吾妻郡中之条町	戸田書店中之条店	墨田区	くまざわ書店錦糸町店
米沢市	マツヤブックセンター		埼玉県	板橋区	文教堂成増店
酒田市	青山堂中央店	さいたま市	文教堂書店浦和原山店	葛飾区	葛屋亀有店
	福島県	〃	くまざわ書店宮原店	武蔵野市	啓文堂書店吉祥寺店
郡山市	みどり書房桑野店	〃	板山明文堂西浦和店	三鷹市	啓文堂書店三鷹店
〃	みどり書房イオンタウン店	〃	押田謙文堂	国分寺市	三成堂書店国分寺店
いわき市	鹿島ブックセンター	越谷市	文教堂書店東越谷店	町田市	文教堂書店木曾店
白河市	みどり書房白河店	〃	竹島書店蒲生店	日野市	啓文堂書店高輪店
〃	文教堂書店新白河店	幸手市	文真堂書店TMECLIP幸手店	多摩市	アケテ/ア/くまざわ書店板ヶ丘店
相馬市	文芸堂相馬店	狭山市	文教堂書店狭山店		神奈川県
前相馬市	文芸堂桜井町店	入間市	文真堂入間藤沢店	横浜市	文教堂書店横浜北山田店
〃	文芸堂国見町店	東松山市	文林堂高坂店	横浜市	文教堂書店桂台店
	茨城県	鹿谷市	葛屋熊谷店	〃	文教堂書店立場店
つくば市	ワンダーゲートプラザ守谷店	〃	文真堂書店肥塚店	〃	文教堂書店中山店
〃	梅園友朋堂	〃	文真堂書店美土里店	〃	文教堂書店北ニュータウン店
牛久市	文教堂書店牛久店	児玉郡上里町	文教堂書店本庄店	〃	平坂書房戸塚店
潮来市	文教堂書店潮来店	比企郡滑川町	葛屋書店滑川店	川崎市	文教堂書店溝ノ口駅前店
古河市	文教堂書店総和店	川島町	葛屋書店川島インター店	厚木市	文教堂書店R412店
那珂市	文教堂書店那珂店		千葉県	小田原市	伊勢治書店二宮店
稚穂郡阿見町	文教堂書店阿見店	千葉市	文教堂書店都賀店	〃	BOOKS 二宮駅前ビル店
	栃木県	〃	文教堂書店小倉台店	鎌倉市	文教堂書店大船モール店
宇都宮市	いけだ書店宇都宮(センタービル)店	〃	宮脇書店稲毛長沼原店	〃	邦栄堂書店

2007年〔歴史書ベストフェア〕出品／参加書店一覧

鎌倉市	たらば書房	大垣市	いまじん大垣店	〃	葵書房
茅ヶ崎市	長谷川書店ネスパ店	各務原市	カルコス各務原店	福知山市	葛屋AVIX福知山店
〃	文教堂書店茅ヶ崎南店	静岡県	静岡県	亀岡市	宮脇書店亀岡サテイ店
横須賀市	くまざわ書店横須賀店	静岡市	谷島屋曲金店	相楽郡精華町	アカデミアけいほんな店
大和市	文教堂書店鶴間店	浜松市	安間書店	大阪府	大阪府
愛甲郡愛川町	文教堂書店中津店	〃	本の王国浜松雄	大阪市	喜久屋書店阿倍野店
新潟県	新潟県	〃	本の王国浜松西店	東大阪市	栗林書房本店
新潟市	戸田書店新潟南店	清水市	戸田書店清水本店	〃	宮脇書店東大阪店
〃	知遊堂赤道店	沼津市	戸田書店函南店	茨木市	オオコシヤ書店沼手町大津書庫
〃	葛屋横越BP店	焼津市	文教堂書店焼津店	〃	ロサヴィア虎谷
長岡市	文信堂長岡店	〃	夢屋書店焼津店	〃	ハイパーB茨木
〃	書林長岡	浜北市	ブックハウス浜北	枚方市	呼文堂枚方駅前店
上越市	文教堂書店上越本町店	〃	戸田書店浜北店	〃	呼文堂枚方市駅店
〃	BTコスモス	富士市	岳陽堂書店	箕面市	田村書店箕面ヴィソラ店
小千谷市	宮脇書店小千谷店	伊豆の国市	文教堂書店大仁店	泉南郡堺取町	道明書店
十日町市	ブックス平沢妻有店	駿東郡長泉町	文教堂書店長泉店	兵庫県	兵庫県
加茂市	番場堂書店	名古屋市	文京堂書店	尼崎市	ブックファースト武庫之丘店
新発田市	栄佳堂書店グリーンコート店	〃	正文館書店	明石市	巖松堂
〃	栄佳堂書店コモ店	〃	ザ・リブレット熱田	姫路市	宮本書店
佐浜市	葛屋佐渡佐和田店	〃	星野書店近鉄名古屋店	〃	黒田書店
富山市	清明堂堀川店	〃	ザ・リブレット千種店	加西市	毛利書店
〃	清明堂	安城市	竹内書店	赤穂市	赤穂書房
糸井市	文苑堂福田本店	一宮市	ザ・リブレット一宮店	丹波市	飛鳥書房春日店
〃	文苑堂野村店	〃	カルコス一宮店	洲本市	BOOKS成錦堂
〃	文苑堂新野村店	北名古屋市	宮脇書店北名古屋店	城崎郡香住町	紺屋堂書店
木見市	松村屋プラファ店	知多郡栗浦町	ザ・リブレット東浦	奈良県	奈良県
金沢市	ブック宮丸金沢南店	津市	三重県	奈良市	文教堂書店押熊店
〃	金沢百番街うつのみや	四日市市	青山書店	〃	豊住書店
〃	いまじん大桑店	〃	宮脇書店パワーステイ四日市店	〃	たつみ書店サントウン店
〃	文苑堂示野本店	名張市	ブックスアルテ	〃	くまざわ書店奈良店
山梨県	山梨県	伊勢市	宮脇書店伊勢店	〃	ラックス奈良柏木店
甲府市	朗月堂	彦根市	滋賀県	橿原市	ザ・リブレット橿原
都留市	都留文科大学生協	〃	太田書店	和歌山市	和歌山県
長野県	長野県	〃	サンミュージック彦根店	橋本市	帯伊書店
松本市	興文堂松本店	〃	ブラザ	新宮市	ツモリ西武店
佐久市	文教堂書店佐久店	〃	CBワールドフジノ彦根店	田辺市	荒尾成文堂
伊那市	ニシザワいなっせ店	松阪市	宮脇書店新松坂店	〃	多根屋孫
小諸市	竹澤書店野岸店	湖南市	山本書店	島根県	島根県
諏訪市	誠林堂	京都府	京都府	松江市	千鳥書房
東筑摩郡山形村	興文堂iCITY	〃	大垣書店本店	浜田市	吉田屋書店
岐阜県	岐阜県	〃	くまざわ書店四条島丸店	岡山市	大真屋書店新保店
中津川市	矢野書店	〃	山科書店葉大前店	〃	宮脇書店平島店
		〃	ブックパル文苑山科店	〃	オサダ文昭堂本店

2007年〔歴史書ベストフェア〕出品／参加書店一覧

倉敷市	宮脇書店倉敷4プラン店	松山市	明屋書店石井店	豊前市	にれ書房
〃	宮脇書店倉敷店	〃	明屋書店大街道店	長崎県	
総社市	荒木書店	〃	明屋書店空港通り店	佐世保市	金明堂書店
高梁市	関進堂高梁店	〃	明屋書店メガ平田店	佐世保市	くまざわ書店佐世保店
笠岡市	宮脇書店新笠岡店	今治市	明屋書店今治本店	佐賀県	佐賀県
広島市	広島県	宇和島市	田中書店	佐賀市	くまざわ書店佐賀店
世羅郡	フタバ図書MEGA店	西条市	明屋書店西条福武店	熊本県	熊本県
〃	ブノクセンターマイイ甲山店	香川県	香川県	山鹿市	あんとく山鹿店
〃	山口県	高松市	宮脇書店本店	大分県	大分県
下関市	くまざわ書店下関店	東かがわ市	西尾誠文堂	別府市	明林堂別府本店
柳井市	ダルマ書店	福岡県	福岡県	宮崎県	宮崎県
〃	徳島県	北九州市	ブノクセンターカニスト小倉店	旭屋書店イオン宮崎店	旭屋書店イオン宮崎店
徳島市	井関書店	〃	くまざわ書店小倉店	都城市	田中書店妻ヶ丘本店
〃	愛媛県	〃	アオデミアサンリブ小倉店	〃	田中書店川東店

歴史書懇話会ホームページ

<http://www.hozokan.co.jp/rekikon/>

歴史書懇話会会員社ホームページ

青木書店	http://www.aokishoten.co.jp/
明石書店	http://www.akashi.co.jp/
大月書店	http://www.otsukishoten.co.jp/
学生社	http://www.gakusei.co.jp/
柏書房	http://www.kashiwashobo.co.jp/
京都大学学術出版会	http://www.kyoto-up.or.jp/
思文閣出版	http://www.shibunkaku.co.jp/
東京大学出版会	http://www.utp.or.jp/
東京堂出版	http://www.tokyodoshuppan.com/
刀水書房	http://www.tousuishobou.com/
同成社	http://homepage3.nifty.com/douseisha/
塙書房	http://www.hanawashobo.co.jp/
法蔵館	http://www.hozokan.co.jp/
山川出版社	http://www.yamakawa.co.jp/
吉川弘文館	http://www.yoshikawa-k.co.jp/

桜の開花宣言の後になって又寒い日が戻っています。地震のニュースに胸を痛めます。地球環境がどんどん悪化しつつある事を実感します。環境が影響するのでしょうか、殺伐とした事件は相変わらずです…。でも人には解決への道を探る智慧があるはず。歴史書の中には先人の智慧が満載です。歴懇はこれからも様々なフェアをご用意して、オススメの新刊書も、忘れられていた既刊書もご紹介を続けてまいります。よろしくお願い致します。

- TENDO 八文字屋（天童市）—連続ミニフェア
月代わりで「歴史書懇話会・今月のオススメ32冊」のミニフェアを開催中です。
- 東北学院大学土樋店「歴史基本図書フェア」5月15日～6月末
新学期、歴懇会員社が選ぶオススメの基本図書フェア
- 煥乎堂本店（前橋市）「日本人の信仰フェア」3月～4月末
神道・仏教…日本人の信仰の形を探ります。
- 東京堂書店本店「歴史書懇話会・国語国文学出版会 連続各社フェア」
第7回目「右文書院全点フェア」（2階）3月～4月
第8回目「明石書店全点フェア」（3階）4月～5月
歴史書懇話会と国語・国文学出版会の各社順番に毎月1社ずつの連続フェアを開催中です。
- 三省堂書店神田本店「2007年春の歴史基本図書フェア」3月半ば～4月
恒例になりました。これだけは読みたい「基本の歴史書」フェアです。
- 芳林堂書店高田馬場店「春の歴史基本図書フェア」4月後半～5月末
新入生も落ち着いて本を選ぶ頃でしょうか？ 基本図書からの厳選です。
- ジュンク堂書店京都店「日朝関係史フェア」5月14日～6月23日
今年、朝鮮通信使来訪400周年を記念して、日朝関係を中心に東アジア全体の歴史の中で日本を振り返るフェアを企画しました。
- ジュンク堂書店京都 BAL 店「京都の歴史フェア」5月14日～6月23日
改めて京都の歴史を辿ります。京都在住（在職）の研究者の著書を集めたフェア（人文・社会・美学・美術史など）も同時開催します。
- 島根県・今井書店にて「古代出雲フェア」開催中
2007年3月10日、島根県立古代出雲歴史博物館が開館しました。
これを祝して歴懇会員社の関連図書を集め、今井書店グループセンター店・今井書店出雲店にてフェアを開催中です。

[歴史書懇話会協賛フェアのご案内]

- ◇谷島屋呉服町本店「大御所400年祭フェア」4月中旬～（3ヶ月間継続予定）
徳川家康入府400年を記念するフェアです。歴懇会員出版社の徳川家康関連書が多数展示販売されています。

●多角的な視点から軍隊の本質に迫る

46判 3780円

戦争犯罪の構造

日本軍はなぜ民間人を殺したのか

田中利幸 編

●執筆者

伊香俊哉・大谷正・笠原十九司・慎着宇・野田正彰・林博史・原暉之・山田朗

日清戦争からアジア太平洋戦争に至るまで、日本軍が犯した民衆虐殺事件を詳細に検証。第一線の歴史研究者たちが、軍の組織構造、兵士の心理など多角的な視点から原因を明らかにする。

●敗戦直後の政治・社会運動の黎明期をリアルに掘き出す

戦後革新勢力の

源流

占領前期政治・社会運動史論
1945-1948

最新刊

法政大学大原社会問題研究所／五十嵐仁編 A5判 4095円

食糧闘争から社会党の結成、共産党の公然化や発展する労働農民運動。さらに、青年学生、女性運動の展開……。戦後革新運動の黎明期を史実に基づいてリアルに解きおこす共同研究の成果。

●唯一の生き証人が語る、ユダヤ人救出劇の真実

救出への道

シンドラーのリスト
真実の歴史

ミーテクベンパー著 下村出一訳 46判 2940円

シンドラーとともに1200人のユダヤ人を救った著者が、500日以上におよぶ極限状況での勇敢な行動と知的な抵抗を描く。

税込価格

東京都文京区本郷2-11-9
電話03(3813)4651〈代表〉

大月書店

ホームページ
<http://www.otsukishoten.co.jp/>

市民の①「ごはん」とパンの考古学

藤本 強著

《新刊》四六判・二四四頁・二八六〇円

世界の二大食糧の米と麦。その製品である「ごはん」と「パン」はどこをルーツに、どのように拡がり、社会と関わったのか。考古学を主に、さまざまな学問の成果を合わせて解説する。

ものが語る アイヌのクマ送りの世界

木村英明・本間優子 編

《新刊》A5判・三三三頁・三六六〇円

ものが語る 石垣が語る江戸城

野中和夫 編

A5判・二四四頁・七三三〇円

日中交流の考古学

茂木雅博 編

《新刊》B5判・六八〇頁・一五五〇円

常陸の古墳

茂木雅博 著

A5判・二〇〇頁・二四〇〇円

詳細 政事要略索引

阿部 猛 編

《新刊》A5判・二二〇頁・二五五〇円

東亜聯盟期の石原莞爾資料

野村乙二朗 編

《新刊》A5判・八八頁・三三〇〇円

近現代 近代知識人の西洋と日本

史叢書 秋山真一 著

《新刊》四六判・三三〇頁・二七〇〇円

シリーズ日本の遺跡

新刊 日根荘遺跡

和泉に残る中世荘園の景観

菊池徹夫・坂井秀弥 企画監修 (四六判)
鈴木陽一 著・二八〇〇円

既刊 根城跡

陸奥の戦国大名南部氏の本拠地

佐々木浩一 著・二八〇〇円

同成社

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋4-1-8 (価格は税込み)
TEL03-3239-1467 FAX03-3239-1466 振替00140-0-20618
<http://homepage3.nifty.com/douseisha> E-mail douseisha@nifty.com



全国年中行事辞典

三隅治雄 [著] 六月上旬発売

多種多彩な年中行事を網羅!



○余項目を収録。その意義や行われ方など伝統芸能第一人者が解説。写真も五五〇点掲載した初の辞典。菊判 五七〇頁 定価七八七五円

能楽史年表

古代・中世編

鈴木正人編 能楽及び能楽に関する記事類を一冊にまとめた初の年表。一六〇〇年までの約七〇〇〇記事を収録し、その目的や普及・受容などの状況が克明にわかる。A5判 四一六頁 定価一五七五〇円

日本史年表

増補4版

東京学芸大学日本史研究室編 本年表は原始時代から近現代まで収録するが、特に民衆史・地域史・近現代史が充実。二〇〇一年から二〇〇五年までを追補した年表。B6判 五七六頁 定価二七三〇円

苗字と名前

を知る事典

奥富敬之著 現代の日本では名字(苗字)の数は三十万ほどあると言われているが、本書では、古来の姓氏から今日までの多数姓・名前について歴史的背景を踏まえながらわかりやすく解説した苗字・名前の小百科。四六判 二五六頁 定価二六二五円

東アジア考古学辞典

五月下旬発売

西谷 正編 朝鮮半島・中国・台湾・シベリア・モンゴルなど旧石器時代から李朝、清代、日本では江戸時代まで最新情報を網羅した基礎資料を提供。四六倍判 定価二一〇〇〇円

歴史考古学を知る事典

熊野・川上・谷口・古泉編 都市の成立・発展・構造・都や村の人々の暮らし・祭祀など古代・中世・近世共通のテーマや事象を詳細に解説した。四六判 定価二九四〇円

〒101-0051

東京都千代田区神田神保町1-17

東京堂出版

TEL 03-3233-3741 (価格は税込)

<http://www.tokyodoshuppan.com>

◆歴史家は20世紀を如何に生きたか? 「20世紀の歴史学の形成に巨大な貢献を果した」一一人の列伝完成!

20世紀の歴史家たち (刀水歴史全書 15)

第5巻 日本編(続) 『昨年末刊行』

〔左記は収録の歴史家と執筆者、配列は生年順〕

- 狩野直喜(戸川芳郎) 桑原隲藏(鵜波 穂)
- 宮地直一(西垣晴次) 和辻哲郎(樺山紘一)
- 岡 正雄(大林太良) 服部之総(大濱徹也)
- 中村吉治(岩本由輝) 竹内理三(樋口州男)
- 矢野仁一(狭間直樹)
- 一志茂樹(古川貞雄)
- 羽仁五郎(斎藤 孝)
- 清水三男(網野善彦)
- 加藤 繁(尾形 勇)
- 坂本太郎(笠山晴生)
- 江口朴郎(木畑洋一)
- 中村孝也(中田易通)
- 西岡虎之助(西垣晴次)
- 前嶋信次(窪寺紘一)
- 林屋辰三郎(今谷明)

内容紹介

タイ国

近現代の経済と政治 P.ボンバインツト著 C.ペーカー訳

北原淳・野崎明監訳 日タイセミナー訳 A5 六六頁 ¥二万五〇〇

ゾロアスター教の興亡

サマーソン・朝ヒシアからムガル帝国へ A5 箱 三七七頁 ¥八五五〇

青木 健著 足利淳氏・伊藤義教以来、六〇年ぶりの画期的研究

近世武家の「個」と社会

身分格式と名前に見る社会像 A5 箱 三〇〇頁 ¥六三〇〇

堀田幸義著 「名」を素材に近世社会の歴史像を描く本邦初の試み

啓蒙運動とフランス革命

AS 箱 四三〇頁 ¥九九五〇

山崎耕一著 啓蒙運動の中で如何に革命家の思想は形成されたか

図書館の誕生

古代オリエントからローマへ 刀水歴史全書76) 四六 一三〇頁 ¥四一五〇

シ・カッソン著／新海邦治訳 古代図書館についての最初の包括的研究書且つ啓蒙書

【編集】今谷 明・大濱徹也・尾形 勇・樺山紘一・木畑洋一
既刊 日本編〔上・下〕世界編〔上・下〕 四六平均三五〇頁 各¥二五〇〇
第5巻も本に収録歴史家一一人の生年順、五十音順一覧が付きまします

復刻雑誌『兵隊』

南支派遣軍報道部刊 〔解題〕大濱徹也

【推薦】木村尚三郎・小沢昭一・鶴見俊輔・石田一郎

【本見】日中戦争中の広東に兵隊が自由に投稿する雑誌『兵隊』があった。初代編集長は武野善彦。兵隊の日常生活や思いが描かれた伝説的な雑誌の復刻

【内容】四六倍判・36冊4合本、一九四二頁、投稿二二七四人、¥三万二五〇〇

【補遺】37・38・39 合本 四六倍判二九四頁 ¥三三〇〇

【近刊・仮題】 続く三冊を発見。最終号は昭和十九年五月二〇日発行

敵国日本

太平洋戦争時アメリカは日本をどう見たか? (刀水歴史全書61) 四六 二二五頁 ¥二〇〇〇

太平洋戦争にいたる道

W.ウライシヤ著／内山秀夫訳 四六 二八四頁 ¥二〇〇〇

敗北しつつある日本

英国王立国際問題研究所／坂井達朗訳 四六 二三〇頁 ¥六三五〇

古領政策の前提として用意された見事な日本分析

刀水

著者夫妻と訳者が語る。クレータから電線師まで。(無料講座) No.10 「座談会」タイは今? 『タイ国』著者を囲んで

〔価格は税込〕 〒101-0065 東京都千代田区西神田2-4-1

東京大学 田代本館 東方学会 本館



Tel.03-3261-6190 Fax.3261-2234 http://www.tousshuobou.com

高野山のあゆみと信仰マンダラの世界をひもとく

世界遺産

高野山の歴史と秘宝

井筒信隆 著

B5判 192頁 2100円

「山の正倉院」とよばれ、国宝二十三件・重要文化財八十七件の伝存する真言密教の修禪の地・高野山。

宝物文化財の時代背景や思想信仰の背景とともに、密教美術や仏教美術に折りを込めた人びとの魂を探る。

4月中旬刊行 オールカラー

曼荼羅グラフィクス

田中公明 著

A5判 136頁 2940円

12世紀末、インドからチベットに伝えられた108の曼荼羅「ミトラ百種」のバターンや色の塗り分けなどの図像情報を、CGによりデータベース化した画期的な作品集。各々に詳細な解説付き。4月下旬刊行

シルクロード

華麗なる植本文様の世界

MUSAE4 JAPONICA ②

古代オリエント博物館編 A5判 128頁 1700円

葡萄唐草や蓮華文をはじめ、シルクロードを通して地中海からアジア各地に伝わり、人々に親しまれてきた植本文様の展開を迫る。

常陸国風土記

沖森卓也／佐藤信／矢嶋 泉 編著

『常陸国風土記』を、日本史学・日本文学・日本語学の研究者が学際的に共同研究した成果をまとめた書。菅政友本を底本とし恣意的な校訂を排した本文を提供。それに基づき、奈良時代の日本語による訓読を再現した。

A5判 1785円

姉妹編……………各1785円 好評発売中

出雲国風土記

播磨国風土記

中世の寺院と都市・権力

五味文彦／菊地大樹 編

中世宗教史研究会における研究報告をもとに、中世社会の縮図ともいえる寺院

社会を、都市と権力の問題を軸に究明し、新たな宗教史研究の方向性を探る論文集。

5250円

史学会シンポジウム

王権を考える

大津 透 編 4200円

◆前近代日本における天皇と権力
「王権」をキーワードに、前近代の国家や権力・権威について考える。さらに近年、日本史研究でしばしば用いられる「王権」という語の多様性や問題点を提示する。増刷出来

山川出版社

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-13-13 税込
電話 03-3293-8131 <http://www.yamakawa.co.jp/>

黒船来航から防衛省発足まで、日本の近現代史を詳しく解く膨大なデータベースを収録。

近代史必携

吉川弘文館編集部編 日本国憲法までの基本史料から政治・外交・軍事・植民地・経済・文化・学芸まで収録した決定版。4980頁・4月の新刊

日本史必携

吉川弘文館編集部編 基本史料から古代・中世・近世・宗教の五編に詳細な解説を加えた決定版。21冊・21600頁

歴史文化セレクション

『新編新刊』

229 古事記のひみつ

歴史書の成立 三浦佑之著 古事記の序文は偽物だった、神話から古事記に隠された秘密に迫る。1700頁・3月の新刊

230 加藤清正

朝鮮侵略の美談 北風万次著 忠君・武勇の英雄か？ 無慈悲な暴君の尖兵か？ 豊臣秀吉の朝鮮侵略に焦点をあて、新たな人物像と侵略の実態を描く。1785頁・3月の新刊

231 声と顔の中世史

戦いと詩情の追及 上野浩之著 1785頁・4月の新刊

232 検証本能寺の変

谷口亮五郎著 光秀は単に出陣したのか？ 謀反が存在したのか？ 様々な仮説を検証し、真相に迫る。1000頁・4月の新刊

近代天皇制への道程

近代天皇制はいかに創出されたのか、明治国家形成の複雑したプロセスを探る。2415頁・3月の新刊

帰化人と古代国家

いまなぜ帰化人が？ 古代史の牽斗による「遊末人」概念に終止符を打つ決定版。2415頁・4月の新刊

排除する社会・受容する社会

現代カレシマ 現代カレシマ 異域や他者への排除と受容のダイナミクス。2960頁・4月の新刊

国史大辞典(完結から10年、また新しく) 歴史学辞典(誕生)

2960頁・4月の新刊

歴史考古学大辞典

【創業一五〇周年記念出版】

全訂定価29400円(税別) 送料別

全訂定価29400円(税別) 送料別

全訂定価29400円(税別) 送料別

戦争の日本史 全23巻

『新刊刊行中』 全23巻

4 平将門の乱

川尻秋生著 自ら「新皇」と称し、坂東に独立国家の建設をめざした辺境の反乱「将門の乱」を新史料から空白の10世紀日本の実像を描く。●3月の新刊

7 蒙古襲来

新史料を重宝 炸裂する大襲来。ついに「ふり」をくちぎる。幕府は巨大軍隊を50年間にわたって対処したが、合戦死傷者などの後世まで追いつく「蒙古襲来」の隠れた真相に迫る。●4月の新刊

8 知識と学問になう人びと

横田全徳著 ●3月の新刊

9 寺社をささえる人びと

菅田健之著 ●4月の新刊

歴史の旅 東海道を歩く

江戸の歌人になろう！ 日本橋から形部まで、東海道を五拾三次を豊満な図版で道案内。20000頁・4月の新刊

10 海と山の民俗

海入山人はどのような承襲を持つのか。●3月の新刊

11 民俗学を支えた人びと

菅江真澄 柳田國男 新口信夫 南方鶴鶴 大先達と、親しい研究者を温かい視線で描く。●4月の新刊

歌舞伎の原郷

歌舞伎の原郷 江戸歌舞伎の(時空)を考察。13600頁・4月の新刊

小野正敏 佐藤 信 館野和己 田辺征夫編

歴史考古学大辞典

歴史考古学大辞典

歴史考古学大辞典

歴史考古学大辞典

歴史考古学大辞典

歴史考古学大辞典

歴史考古学大辞典

歴史考古学大辞典

歴史考古学大辞典

最新版「新刊案内」送呈 (価格に税込) 〒113-0033 東京都文京区本郷7丁目2番8号 電話03-3813-9151(代表) FAX.03-3812-3544 http://www.yoshikawa-k.co.jp/

吉川弘文館

150周年

- 青木書店 175-0092 板橋区赤塚8-12-12 (板橋営業所) <担当者・古川 清>
TEL. 03-5997-4051 FAX. 03-5967-7691
- 明石書店 101-0021 千代田区外神田6-9-5 <担当者・千葉隆介>
TEL. 03-5818-1171 FAX. 03-5818-1180
- 校倉書房 169-0051 新宿区西早稲田1-1-3 <担当者・石田 直>
TEL. 03-3203-4851 FAX. 03-3203-4854
- 大月書店 113-0033 文京区本郷2-11-9 <担当者・大和定幸>
TEL. 03-3813-4651 FAX. 03-3813-4656
- 学生社 123-0864 足立区鹿浜3-27-14 <担当者・林 義則>
TEL. 03-3857-3031 FAX. 03-3857-3037
- 柏書房 113-0021 文京区本駒込1-13-14 <担当者・竹内茂善>
TEL. 03-3947-8251 FAX. 03-3947-8255
- 京都大学学術出版会 606-8305 京都市左京区吉田河原町15-9 京大会館内 <担当者・梶 紀子>
TEL. 075-761-6182 FAX. 075-761-6190
- 思文閣出版 606-8203 京都市左京区田中岡田町2-7 <担当者・中江俊治>
TEL. 075-751-1781 FAX. 075-752-0723
- 東京大学出版会 113-8654 文京区本郷7-3-1 (東大構内) <担当者・貞田光隆>
TEL. 03-3811-8814 FAX. 03-3812-6958
- 東京堂出版 101-0051 千代田区神田神保町1-17 <担当者・馬場辰也>
TEL. 03-3233-3741 FAX. 03-3233-3746
- 刀水書房 101-0065 千代田区西神田2-4-1 <担当者・中村文江>
TEL. 03-3261-6190 FAX. 03-3261-2234
- 同成社 102-0072 千代田区飯田橋4-4-8 <担当者・吉田幸一>
TEL. 03-3239-1467 FAX. 03-3239-1466
- 塙書房 113-0033 文京区本郷6-8-16 <担当者・榎 祐典>
TEL. 03-3812-5821 FAX. 03-3811-0617
- 法藏館 600-8153 京都市下京区正面烏丸東入 <担当者・西村明高>
TEL. 075-343-5656 FAX. 075-371-0458
- 山川出版社 101-0047 千代田区内神田1-13-13 <担当者・西田 智>
TEL. 03-3293-8132 FAX. 03-3292-2994
- 吉川弘文館 113-0033 文京区本郷7-2-8 <担当者・横井真木雄>
TEL. 03-3813-9151 FAX. 03-3812-3544

2007年4月23日発行・第171号

発行 歴史書懇話会

〒113-0033 文京区本郷7-2-8 吉川弘文館内
(非売品)

取扱店